

語彙 第 47 組

N1 單字練習單 — 第 47 組 (921~940) (① 描寫+書き取り)

N1

姓名： 日期：

STEP 1・記住單字：看「漢字（假名）」與品詞、繁中意思，先把淡色字描一次，再在右邊的橫線上自己默寫，一邊唸出聲音一邊寫。每個字都附一句例句幫助理解。



柴犬老師陪你背單字！

單字 第 47 組 (921~940)・共 20 字

① **実在** じつざい jitsuzai 名

實際存在、真實存在

実在

例 この小説の主人公は実在の人物をモデルにしている。 這部小說的主角是以實際存在的人物為原型。

② **実質** じっしつ jissuitsu 名

實質

実質

例 実質的に無料です。 實質上是免費的。

③ **実情** じつじょう jitsujou 名

實情、實際情況

実情

例 現場の実情を知らずに判断すべきではない。 不該在不了解現場實情的狀況下做出判斷。

④ **失神** しっしん shisshin 名

昏厥、昏倒

失神

例 暑さで失神する。 因炎熱而昏倒。

⑤ **実践力** じっせんりょく jissenryoku 名

實踐力、執行力（將想法落實為成果的能力）

実践力

例 アイディアを商品の形にしていく実践力のある人材が必要だ。 我們需要能將點子化為商品的、有執行力的人才。

6 **実体** jittai 名

本質、實體

実体

例 じげん 事件の**実体**を**かいめい**する。 じったい 查明事件の本質。

7 **嫉妬** shitto 名

嫉妒

嫉妬

例 どうりょう 同僚に**嫉妬**する。 しっと 嫉妒同事。

8 **しっとり** shittori 副

濕潤地、文靜雅致

しっとり

例 あめあ 雨上がりの庭は**しっとり**とした**ふんいき**に**つつ**まれている。 雨後的庭院籠罩著一股濕潤雅致的氛圍。

9 **執筆** shippitsu 名

執筆、撰寫（特別指書寫文章、書籍、論文等需要長時間構思的寫作）

執筆

例 さっか 作家は**しんさく**小説の**しっぴつ**執筆に**ぼっとう**没頭するため、さん 三か月間取材を断った。 げつかんしゅざい 為了專心執筆寫作新小説，ことわ 作家拒絕了三個月內所有的採訪。

10 **疾病** shippei 名

疾病

疾病

例 しっぺい 疾病の**よぼう**予防に**つと**努める。 致力於疾病的預防。

11 **実用化** jitsuyouka 名

實用化、商品化（技術從研究階段轉為實際使用）

実用化

例 くうき 空気なしタイヤは かいほつちゅう 開発中だが、ほんかくてき 本格的な**じつようか**実用化はまだ**さき**先だ。 無空氣輪胎仍在開發中，正式商品化還在未來。

12 **失礼極まる** shitsureikiwamaru **動**

極為失禮、無禮至極

失礼極まる

例 しよたいめん 初対面でいきなり ねんしゆう 年収を き 聞くなんて しつれいきわ 失礼極まる しつもん 質問だ。 しつめん 初次見面就突然詢問年收入，是極為失禮的問題。

13 **実話** jitsuwa **名**

真實故事、真人真事

実話

例 えいが この映画は じつわ 実話をもとに せいさく 制作されたもので、 おほ 多くの かんきやく 観客に かんとく 感動を あた 与えた。 しんえい 這部電影改編自真實故事，感動了無數觀眾。

14 **指定券** shiteiken **名**

指定席券（新幹線、特急列車の劃位車票，與自由席券區別）

指定券

例 しんかんせん 新幹線の まどぐち 窓口で、 あした 明日の とうきよう 東京から しんおおさか 新大阪までの ししていけん 指定券を か 買った。 しんえい 在新幹線售票窗口購買了明天從東京到新大阪的指定席券。

15 **視点** shiten **名**

觀點、視角

視点

例 ちが 違う してん 視点から かんが 考える。 しんえい 從不同角度思考。

16 **萎びる** shinabiru **動**

枯萎、乾癟

萎びる

例 やさい 野菜が しな 萎びる。 しんえい 蔬菜枯萎了。

17 **しなやか** shinayaka **な形**

柔軟而優美的、有韌性的（多用於形容人或動物的動作、肢體柔軟而富優雅感）

しなやか

例 せんしゆ あの選手の うご 動きはとても しなやか しなやかで、 かんきやく 観客を みりよう 魅了する。 しんえい 那位選手的動作非常柔美而有韌性，深深吸引了觀眾。

18 しなんのわざ
至難の業 shinan no waza 他

極為困難之事（幾乎不可能達成的至高難度任務）

至難の業

かぎ じかん よざん なか ぜんいん まんぞく きかく た しなん わざ
例 限られた時間と予算の中で全員を満足させる企画を立てるのは至難の業だ。 要在有限的時間 and 預算內擬出讓所有人都滿意的企劃，是極為困難之事。

19 じにん
辞任 jinin 名

辭職、辭任

辞任

ふしように せきにん と だいじん じにん ひょうめい
例 不祥事の責任を取って大臣は辞任を表明した。 為了承擔醜聞的責任，部長宣布辭去職務。

20 じばら
自腹 jibara 名

自掏腰包

自腹

じばら き しはら
例 自腹を切って支払う。 自掏腰包支付。

語彙 第 47 組

N1 單字練習單 — 第 47 組 (921~940) (② 例句填空)

N1

姓名： 日期：

STEP 2・填進句子裡：看中文提示，把正確的單字（含漢字與假名）填進例句的空格（ ）裡。寫完翻到第 3 頁對答案。

1 提示：實際存在、真實存在 (jitsuzai)

この小説の主人公は _____ の人物をモデルにしている。這部小説の主角是以實際存在的人物為原型。

2 提示：實質 (jisshitsu)

_____ 的に無料です。實質上是免費的。

3 提示：實情、實際情況 (jitsujou)

現場の _____ を知らずに判断すべきではない。不該在不了解現場實情的狀況下做出判斷。

4 提示：昏厥、昏倒 (shisshin)

暑さで _____ する。因炎熱而昏倒。

5 提示：實踐力、執行力（將想法落實為成果的能力）(jissenryoku)

アイデアを商品の形にしてい _____ のある人材が必要だ。我們需要能將點子化為商品的、有執行力的人才。

6 提示：本質、實體 (jittai)

事件の _____ を解明する。查明事件的本質。

7 提示：嫉妒 (shitto)

同僚に _____ する。嫉妒同事。

8 提示：濕潤地、文靜雅致 (shittori)

雨上がりの庭は _____ とした雰囲気ふんいきに包まれている。雨後的庭院籠罩著一股濕潤雅致的氛圍。

9 提示：執筆、撰寫（特別指書寫文章、書籍、論文等需要長時間構思的寫作）(shippitsu)

作家は新作小説の _____ に没頭ぼつとうするため、三か月間取材を断った。為了專心執筆寫作新小説，作家拒絕了三個月內所有的採訪。

10 提示：疾病 (shippei)

_____ の予防よぼうに努める。致力於疾病的預防。

11 提示：實用化、商品化（技術從研究階段轉為實際使用）(jitsuyouka)

空気なしタイヤは開発中だが、本格的な _____ はまだ先だ。無空氣輪胎仍在開發中，正式商品化還在未來。

12 提示：極為失禮、無禮至極 (shitsureikiwamaru)

初対面でいきなり年収を聞かなくて失礼極まる質問だ。 _____ 初次見面就突然詢問年收入，是極為失禮的問題。

13 提示：真實故事、真人真事 (jitsuwa)

この映画は _____ をもとに制作されたもので、多くの観客に感動を与えた。這部電影改編自真實故事，感動了無數觀眾。

14 提示：指定席券（新幹線、特急列車の劃位車票，與自由席券區別）(shiteiken)

新幹線の窓口で、明日の東京から新大阪までの _____ を買った。在新幹線售票窗口購買了明天從東京到新大阪的指定席券。

15 提示：觀點、視角 (shiten)

違う _____ から考える。從不同角度思考。

16 提示：枯萎、乾癟 (shinabiru)

野菜が萎びる。 _____ 蔬菜枯萎了。

17 提示：柔軟而優美的、有韌性的（多用於形容人或動物的動作、肢體柔軟而富優雅感）(shinayaka)

あの選手の動きはとても _____ で、観客を魅了する。那位選手的動作非常柔美而有韌性，深深吸引了觀眾。

18 提示：極為困難之事（幾乎不可能達成的至高難度任務）(shinan no waza)

限られた時間と予算の中で全員を満足させる企画を立てるのは至難の業だ。 _____ 要在有限的時間和預算內擬出讓所有人都滿意的企劃，是極為困難之事。

19 提示：辭職、辭任 (jinin)

不祥事の責任を取って大臣は _____ を表明した。為了承擔醜聞的責任，部長宣布辭去職務。

20 提示：自掏腰包 (jibara)

_____ を切って支払う。自掏腰包支付。

語彙 第 47 組

N1 單字練習單 — 第 47 組 (921~940) (③ 解答)

N1

姓名： 日期：

STEP 3・對答案：以下為單字表與例句的完整解答。所有漢字皆標注假名。

單字表 20 字

- 1 **実在** じつざい jitsuzai・名 實際存在、真實存在
- 2 **実質** じっしつ jissitsu・名 實質
- 3 **実情** じつじょう jitsujou・名 實情、實際情況
- 4 **失神** しっしん shissin・名 昏厥、昏倒
- 5 **実践力** じっせんりょく jissenryoku・名 實踐力、執行力（將想法落實為成果的能力）
- 6 **実体** じったい jittai・名 本質、實體
- 7 **嫉妬** しっと shitto・名 嫉妒
- 8 **しっとり** shittori・副 濕潤地、文靜雅致
- 9 **執筆** しっぴつ shippitsu・名 執筆、撰寫（特別指書寫文章、書籍、論文等需要長時間構思的寫作）
- 10 **疾病** しっぺい shippei・名 疾病
- 11 **実用化** じつようか jitsuyouka・名 實用化、商品化（技術從研究階段轉為實際使用）
- 12 **失礼極まる** しつれいきわまる shitsureikiwamaru・動 極為失禮、無禮至極
- 13 **実話** じつわ jitsuwa・名 真實故事、真人真事
- 14 **指定券** していけん shiteiken・名 指定席券（新幹線、特急列車的劃位車票，與自由席券區別）
- 15 **視点** してん shiten・名 觀點、視角
- 16 **萎びる** しなびる shinabiru・動 枯萎、乾癟
- 17 **しなやか** shinayaka・な形 柔軟而優美的、有韌性的（多用於形容人或動物的動作、肢體柔軟而富優雅感）
- 18 **至難の業** しなんのわざ shinan no waza・他 極為困難之事（幾乎不可能達成的至高難度任務）
- 19 **辞任** じにん jinin・名 辭職、辭任
- 20 **自腹** じばら jibara・名 自掏腰包

例句完整版 例句解答

1. この小説の主人公は実在の人物をモデルにしている。這部小說的主角是以實際存在的人物為原型。
2. 実質的に無料です。實質上是免費的。
3. 現場の実情を知らずに判断すべきではない。不該在不了解現場實情的狀況下做出判斷。
4. 暑さで失神する。因炎熱而昏倒。
5. アイディアを商品の形にしていく実践力のある人材が必要だ。我們需要能將點子化為商品的、有執行力的人才。
6. 事件の実体を解明する。查明事件的本質。

7. 同僚に嫉妬する。 嫉妬同事。
8. 雨上がりの庭はしっとりとした雰^{ふん}圍^い氣^きに包^{つつ}まれている。 雨後的^{あめあ}庭^{にわ}院^{えん}籠^{かご}罩^{そう}著^つ一^{いつ}股^こ濕^{しつ}潤^{じゆん}雅^や致^ち的^{てき}氛^{ふん}圍^い。
9. 作家は新作^{さつか}小説^{しんさくしやうせつ}の執^{しつ}筆^{びつ}に没^{ぼつ}頭^{とう}するた^ため、三^{さん}か^か月^{げつ}間^{かん}取^{しゆ}材^{ざい}を断^{ことわ}った。 為^た了^り專^{せん}心^{しん}執^{しつ}筆^{びつ}寫^{しやう}作^{さく}新^{しん}小^{せう}說^{せつ}， 作^さ家^か拒^き絶^{ぜつ}了^り三^{さん}個^こ月^{げつ}內^{ない}所^{しよ}有^あ的^{てき}採^{さい}訪^{ほう}。
10. 疾^{しつ}病^{ぺい}の予^よ防^{ぼう}に努^{つと}める。 致^{しつ}力^{りき}於^よ疾^{しつ}病^{ぺい}的^{てき}預^よ防^{ぼう}。
11. 空^{くう}氣^きなし^{なし}タイ^{たい}ヤ^やは開^{かい}発^{はつ}中^{ちゆう}だ^だが、本^{ほん}格^{かく}的^{てき}な^な実^{じつ}用^{よう}化^かはま^まだ^だ先^{せん}だ。 無^む空^{くう}氣^き輪^{りん}胎^た仍^{じやう}在^{ざい}開^{かい}發^{はつ}中^{ちゆう}， 正^{せい}式^{しき}商^{しやう}品^{ひん}化^か還^{えん}在^{ざい}未^み來^{らい}。
12. 初^{しよ}対^{たい}面^{めん}でいき^{いき}な^なり年^{ねん}収^{しゆう}を聞^きく^くな^なん^んて^て失^{しつ}礼^{れい}極^{きく}ま^まる^る質^{しつ}問^{もん}だ。 初^{しよ}次^じ見^{けん}面^{めん}就^{しゆ}突^{とつ}然^{ぜん}詢^{ゆん}問^{もん}年^{ねん}收^{しゆう}入^{にゅう}， 是^し極^{きく}為^ゐ失^{しつ}禮^{れい}的^{てき}問^{もん}題^{だい}。
13. この映^{えい}画^がは実^{じつ}話^わを^をも^もと^とに^に制^{せい}作^{さく}さ^され^れた^たも^もの^ので、多^{おほ}く^くの^の觀^{かん}客^{きゃく}に感^{かん}動^{どう}を^を与^{あた}え^えた。 這^こ部^ぶ電^{でん}影^{えい}改^{かい}編^{へん}自^じ真^{しん}實^{じつ}故^こ事^じ， 感^{かん}動^{どう}了^り無^む數^{すう}觀^{くわん}眾^{じゆう}。
14. 新^{しん}幹^{かん}線^{せん}の窓^{まど}口^{ぐち}で、明^{あした}日^{にち}の^の東^{とう}京^{きやう}か^から^ら新^{しん}大^{だい}阪^{おさか}ま^まで^での^の指^{して}定^{てい}券^{けん}を^を買^かっ^た。 在^{しやう}新^{しん}幹^{かん}線^{せん}售^{しゆ}票^{ひやう}窗^{しやう}口^{ぐち}購^{かう}買^{まい}了^り明^{あした}天^{てん}從^{じゆう}東^{とう}京^{きやう}到^{たう}新^{しん}大^{だい}阪^{おさか}的^{てき}指^{して}定^{てい}席^{しやく}券^{けん}。
15. 違^{ちが}う^う視^{して}点^{てん}か^から^ら考^{かんが}え^える。 從^{じゆう}不^ふ同^{どう}角^{かく}度^ど思^し考^{かう}。
16. 野^や菜^{さい}が^が萎^{しな}び^びる。 蔬^{しよ}菜^{さい}枯^こ萎^ゐ了^り。
17. あ^あの^の選^{せん}手^{しゆ}の^の動^{うご}き^きは^はと^とも^もし^しな^なや^やか^かで、觀^{かん}客^{きゃく}を^を魅^み了^{りょう}す^する。 那^な位^ゐ選^{せん}手^{しゆ}的^{てき}動^{どう}作^{さく}非^ひ常^{じやう}柔^{じゆう}美^び而^に有^あ韌^{にん}性^{じやう}， 深^{しん}深^{しん}吸^{しつ}引^{いん}了^り觀^{くわん}眾^{じゆう}。
18. 限^{かぎ}ら^られ^れた^た時^じ間^{かん}と^と予^よ算^{さん}中^{ちゆう}で^で全^{ぜん}員^{いん}を^を満^{まん}足^{ぞく}さ^させ^せる^る企^き画^{かく}を^を立^たて^てる^るの^のは^は至^し難^{なん}の^の業^{わざ}だ。 要^{えい}在^{ざい}有^あ限^{げん}的^{てき}時^じ間^{かん}和^わ預^よ算^{さん}內^{ない}擬^ぎ出^{しゅつ}讓^{じやう}所^{しよ}有^あ人^{にん}都^と滿^{まん}意^い的^{てき}企^き劃^{かく}， 是^し極^{きく}為^ゐ困^{こん}難^{なん}之^じ事^じ。
19. 不^ふ祥^{しやう}事^じの^の責^{せき}任^{にん}を^を取^とっ^て大^{だい}臣^{じん}は^は辞^じ任^{にん}を^を表^{ひやう}明^{めい}し^{した}。 為^た了^り承^{じゆう}擔^{たん}醜^{しゆう}聞^{もん}的^{てき}責^{せき}任^{にん}， 部^ぶ長^{ちやう}宣^{しん}布^ぷ辭^じ去^{きょ}職^{しやく}務^む。
20. 自^じ腹^{ばら}を^を切^きっ^て支^し払^{はら}う。 自^じ掏^{たう}腰^{やう}包^{ぱう}支^し付^ふ。